

虚子記念文学館投句特選句・令和五年五月

稲畑廣太郎 選

行春や亡き師慕ひし友も逝く

新潟 安原 葉

新緑の桂大樹に句碑新た

奈良 好川忠延

退院を指折り数へ薔薇五月

大阪 多田羅紀子

峡深く暮れ残りたる余花の白

兵庫 涌羅由美

征く朝の父の草笛又耳に

大阪 須知香代子

木漏れ日の虚碧の句碑や春深し

京都 山崎貴子

ふらごこや宇宙へ地球蹴つとばし

奈良 河村久美子

虚子館の桂若葉に育つ句碑

兵庫 玉手のり子

薰風や土手駆け抜ける女子部員

兵庫 伊集院秀樹

か弱きを大地に帰す田植かな

神奈川 平野孤舟

入選句・令和五年五月

草笛や君の影濃き野路に佇つ	大阪	河辺さち子	鞆や子抱きて漕ぐも若きころ	兵庫	西村みどり
唐突にしかも無骨に草の笛	兵庫	池田文子	さはさはと立夏やさしき雨零す	兵庫	奥田好子
自分史に書かぬ頁あり風光る	奈良	豚々舎休庵	惜しみなく朝光坂の上の余花	兵庫	武田優子
紫の単衣と紗げんげかな	三重	水越晴子	葉桜の満ちて静寂の山となり	兵庫	塚本武州
風鐸の濡れ光りをる緑雨かな	奈良	堀ノ内和夫	絵硝子の緋のことさらに五旬節	兵庫	武田奈々 (青少年)
あいの風ミルクケーキと君の手と	神奈川	斉藤苑子	渋滞をみちのくの余花眺めをり	兵庫	山田翔太
汀子邸流れし月日は葉に	兵庫	黒田千賀子	余花を愛づ心に余裕ありし時	大阪	西尾浩子
古希の身を楽しんでをりこどもの日	兵庫	榎本純子	しんみりと閉ぢる手帳へ青時雨	大阪	櫻淵桜陽子
神大樹より初夏の神の声	京都	杉森大介	言葉とは生きる力よ聖霊祭	徳島	奥村 里
枕辺の菖蒲に託し祓ふ邪気	石川	辰巳昌彦	初夏のラジオ体操元気出す	大阪	近藤ゆき
夏立ちぬアレを目指せよタイガース	兵庫	森岡喜恵子	余花をなほ追うては仰ぐ六甲の空	兵庫	中村恵美
句碑の背に確と根付きて葉桜に	兵庫	西村正子	茶の町の八十八夜てふ鼓動	京都	西村やすし
月明の卯浪無口になる二人	岡山	祐森水香	代役の初日舞台や夏の開く	兵庫	永沢達明
少年の葉桜に風こそばゆし	三重	池本準一	風重ね日差をかさね花は葉に	兵庫	池田雅かず
名水をお取り寄せする菓の日	三重	松村咲子	汀子邸静かに烟り若葉雨	香川	真鍋孝子
薬草摘妣との談も策あふれ	岡山	田口壽枝	更衣して飛ぶやうにゆく歩幅	石川	辰巳葉流
鯔背なるあの日の夫や祭笛	兵庫	齊木富子	新樹風あをあと吹く館の午後	兵庫	入谷千恵子
夏霞入江の奥の発電所	兵庫	宮本露子	明るさの雨明るさの館若葉	兵庫	岸川佐江
若葉して山の生命力謳歌	大阪	窪田由紀子	葉桜や忘るる事を悲しまず	大阪	林 曜子
アカシヤの花イヤリング似合ふ人	岡山	小幡恒雄	吾を鬼と思ふなかれと根切虫	兵庫	高橋純子
水音に洗はれ卯木清し白	兵庫	高野さち	ぼうたんや傘に雨音遠くなる	兵庫	辻 桂湖
墳丘に埴輪を並べ春惜む	大阪	立入宮子	小鼓は同級生や風薫る	兵庫	藤井啓子
誰そ彼れて句碑もおぼろや吉野山	兵庫	小川孝子	マロニエの花に集ひて偲ぶ句座	兵庫	岩水ひとみ
花は葉に移る落ち着き我が家にも	大阪	大橋明子	新緑を更に磨ける雨なりし	兵庫	小杉伸一路
万緑やトンネル抜けて芦屋句座	兵庫	川村ひろみ	館へ行く橋改修し夏に入る	兵庫	長安悦子
人は皆遠き目をして夏霞	兵庫	山之口倫子	這ひ上がり甲羅干すかなほととぎす	千葉	山崎寿仁
青空に結界はなし百千鳥	大阪	杉山千恵子	苔むししマリア燈籠花は葉に	兵庫	太平楽太郎
葉桜や狂言堂より鉦の音	大阪	若林友子	いま落ちしばかり青梅師の庭	兵庫	岩鼻絹子
			卯の花に雨呼ぶ力有りにけり	兵庫	横山脩子

夏めくやグラスに入れし苔の景	兵庫	吉村玲子
薔薇の花マリアカラスは楚々と咲く	兵庫	高市敦之
色いろな緑となるや若葉風	兵庫	福田光博
木漏日の渦巻いてゐるさつきの芽	埼玉	土井洋子
浜茶屋の床几へしきり松落葉	兵庫	二瓶美奈子
潮の香の肌ほてりゆく夏の海	兵庫	足立朱麻
格子戸の先にも路地や笹粽	兵庫	キートスばんじょうし
新茶淹れ旅程を語る朝かな	兵庫	恵島祥一郎
播州の夜空を映す代田かな	兵庫	岡本やすし
俳人の魂燃ゆる若葉燃ゆ	奈良	小池淑子
汀子師の遺影やさしや館涼し	青森	七戸富美子
繭痛む悼む加藤シゲアキ読む	兵庫	月あんぬ
やはらかき泥へ三つ指苗を植う	愛知	小野 薫
日を翳し風をいなして大夏木	石川	伊東弥太郎
穀雨降りしたたる雫鏡かな	兵庫	福田 涼
カーネーション色滲ませて棺の内	山口	夢象 (青少年)
しまなみの友の背追へり夏ペダル	神奈川	小林 心
揺るる葉に躊躇してゐる雨蛙	和歌山	中島紀生
包丁を研ぐや京都の夏来る	兵庫	阿曾宏之
植うる手に届く波紋や早苗打ち	神奈川	金子三奈乃
ひとひらを零し泰山木にほふ	兵庫	田村恵津子
五月雨の上がりし流れ渡り来し	兵庫	辻田あづき
斑鳩の鐘梨花の咲く大黒屋	滋賀	近江堇花
祈りぬし目に新緑の白きこと	神奈川	進藤剛至